

セラミックスで学ぶ材料の構造、特性の基本と 焼結とそのプロセス不具合対策の考え方

1名分料金で
2人目無料セミナーURLはこちら→ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/260585>

- ◆日時:2026年05月22日(金) 10:30~16:30
- ◆【アーカイブ配信:5月25日(月)~6月5日(金)(何度でも受講可能)】
- ◆受講料:1名につき55,000円(税込、資料付)

会員(案内)登録していただいた場合、通常1名様申込で55,000円(税込)から
 ・1名で申込の場合、**49,500円(税込)**へ割引になります。
 ・2名同時申込で両名とも会員登録していただいた場合、**計55,000円(2人目無料)**です。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:技術士事務所 ALEITA(アレイタ) 代表 福井 剛史 氏

【習得出来る知識】

- ・セラミックス材料の階層構造(化学構造~機械構造)と特性の関係を体系的に理解し、材料設計や評価、プロセス不具合対策に応用できる。
- ・セラミックスの製造プロセス、特に焼結と不具合対策の考え方を把握し、該当分野での開発や製造の現場での業務向上に活かせる。

【講演の趣旨】

セラミックスは、金属やプラスチックと共に重要な工業材料(3大工業材料と称する場合もある)であり、古くから構造材料として、特に近年では機能材料として幅広く活用されています。本講座では、このセラミックスという材料を主な切り口として、構造と特性、焼結を関連づけて整理して理解します。つまり、化学構造から機械構造まで材料を階層化し、階層化された構造と特性発現との関係を解説し、主な製造方法である焼結プロセスからのこれら構造-特性関係への影響の大枠を掴みます。途中、材料の構造-特性の解説では一部金属材料との比較を交えながら、また、プロセス不具合対策では開発と製造を分けて説明することなど+αの範囲で「セラミックス」を相対化を試みます。

特には企業の研究・開発・製造部門で異動を含みこれから活動される技術者の方々へお勧めの内容です。

【プログラム】

- 導入 :セラミックスとは何か
 - 1-2. セラミックスの3つの定義、特性の概説と適用方針
 - 1-2. 機械設備におけるセラミックス製品の適用、階層構造化の必要性
- 階層構造から特性を読む
 - 2-1. 材料を階層構造化して理解する
 - ・化学構造、結晶構造、微構造、機械構造
 - 2-2. 特性を階層化構造で読む
 - ・機械特性
 - ・熱特性(熱伝導率)
 - ・電気特性(半導体性)
- 焼結プロセスと不具合対策
 - 3-1. セラミックス製造プロセスの全体像
 - 3-2. 焼結とは
 - ・焼結の基本理論(拡散、相平衡、モデル、等)
 - ・焼結の種別(固相、液相、反応、等)
 - 3-3. 不具合対策
 - ・不具合対策の基本的な考え方
 - ・開発段階での不具合対策
 - ・製造段階での不具合対策

『セラミックス焼結』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送